

平成30年度 地学実習 シラバス

科目	地学実習	単位	2	対象	2・3学年
使用教科書	なし	副教材等		なし	

1. 学習の到達目標等

学習の到達目標	①地球環境の中における自己の位置を確認させ、科学的な自然観を修得させる。 ②地学的な現象についての観察・実験を行い、科学的に探究する能力や視点を養う。 ③課題研究を行い、問題を解決する能力や態度を育成する。
---------	---

2. 学習計画及び評価の観点等

(1) 評価の観点

①関心・意欲・態度	地球環境や科学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。
②思考・判断	観察・実験などを行うとともに、事象を実証的・論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして、問題を解決し、事実に基づいて科学的に判断する。
③観察・実験の技能・表現	身近にある科学的な事物・現象に関する観察・実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付け、観察・実験の過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現する。
④知識・理解	観察・実験などを通して科学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

(2) 学習計画等

学期	月	指 導 内 容	配 当 時 数	備 考
前期	4	はじめに 学習ガイダンス・課題研究の方法	2	
	5	1. 岩石プレパラートの作成と観察	10	標本作成と観察
	6	2. 火山災害について考える	6	資料映像
		3. 宇宙の中の地球	6	シュミレーションソフト
7	4. 地球の歴史(前半)	12	作業：地質年表	
後期	9			
	10	4. 地球の歴史(後半)	10	作業：壁新聞作成 地質図作成
	11	5. 大気と海洋	10	気象観測・雲の観察
	12	6. 地震災害について考える	12	作業：地形模型作成
	1			
2	7. まとめ	2		
3				

合計時数 70時間